

読響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

ベルリン・フィルなどを振るドイツの名匠
セバスティアン・ヴァイグレ 常任指揮者
SEBASTIAN WEIGLE, Principal Conductor

世界の檜舞台で活躍する現代最高峰のハープ奏者
グザヴィエ・ドゥ・メストレ ハープ
XAVIER DE MAISTRE, Harp

グッとくる。涙を誘う哀愁のメロディ、胸に迫る重厚なサウンド！

モソロフ：交響的エピソード「鉄工場」 作品19

モソロフ：ハープ協奏曲

チャイコフスキー：交響曲第6番 「悲愴」 口短調 作品74

MOSOLOV: Iron Foundry, op. 19 MOSOLOV: Harp Concerto TCHAIKOVSKY: Symphony No. 6 in B minor, op. 74 "Pathétique"

読売日本交響楽団 第145回 横浜マチネーシリーズ

10.12 Sun. 14:00 2025

横浜みなとみらいホール

S¥8,800 A¥7,700 B¥6,600 C¥5,000

YNSO Yokohama Matinée Series No. 145 Yokohama Minato Mirai Hall

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時-18時・年中無休)

読売日本交響楽団 第686回 名曲シリーズ

10.14 Tue. 19:00 2025

サントリーホール

S¥8,800 A¥7,700 B¥6,600 C¥5,000

YNSO Popular Series No. 686 Suntory Hall

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))

独立行政法人日本芸術文化振興会

協賛：大成建設株式会社(10/14公演) 協力：横浜みなとみらいホール(10/12公演)

強烈! ヴァイグレの 「鉄工場」&「悲愴」

メストレが奏でる
ロマンティックなメロディ



グザヴィエ・ドゥ・メストレ ハープ

“世界最高峰のヴィルトゥオーゾ”と評されるハープの名手。9歳からハープを学び、1996年にバイエルン放送響に入団。98年USA国際コンクールで優勝。99年から2010年までウィーン・フィルのソロ・ハープ奏者を務め、数々の巨匠と名演を残す。ソリストとして、プレヴィン、ラトル、ガッティらの指揮でウィーン・フィル、バイエルン放送響、パリ管、モーツァルト管、イスラエル・フィルなどと共演。ザルツブルク音楽祭やウィーン芸術週間など主要な音楽祭に招かれ、輝かしい音色と超絶のテクニックで各地の聴衆を魅了している。読響とは16、17、23年に共演し、好評を博した。

好調を続けている常任指揮者ヴァイグレ&読響が、満を持してチャイコフスキーの傑作、交響曲第6番「悲愴」を演奏します。

旧東ドイツのベルリン生まれのヴァイグレは、ロシア語の文化には幼少から触れており、ドイツ音楽と共にロシア音楽にも力を注いできました。ベルリン国立歌劇場の指揮者時代にチャイコフスキーのオペラやバレエを数多く振ったほか、近年もフランクフルト歌劇場での歌劇「エフゲニー・オネーギン」やバイエルン国立歌劇場での歌劇「スペードの女王」で成功を収めています。読響とはチャイコフスキーの交響曲第4番と第5番で高い評価を得ており、今回初めて第6番「悲愴」を演奏します。

美しく切ないメロディから“魂の慟哭”のような感情の爆発まで、「悲愴」の音楽は人間のあらゆる感情を表しているかのようです。チャイコフスキーの楽想を知り尽くしたヴァイグレは、確固たる構築性を持ちながらも、感情の起伏を丁寧に描き、ドラマティックな物語性を生み出します。終演後には、まるで一つのエピソードを観終えたような感動に包まれるでしょう。

前半には、キエフ(現キーウ)生まれのモソロフの2曲を披露します。1曲目の作曲家の代表作「鉄工場」(1928年)は、近代の巨大な鉄工場でうごめく機械の音を描写した約3分半の衝撃的な作品。弦楽器や木管楽器が猛烈な速度で同じフレーズを繰り返す中、金管楽器が咆哮し、打楽器が強烈なリズムを刻みます。

2曲目には、世界的ハープ奏者メストレを独奏に迎え、ハープ協奏曲(1939年)を演奏します。1937年に「反革命プロパガンダ」の罪状で逮捕されたモソロフは、師グリエールらの働きかけにより翌年に釈放されます。釈放後、モソロフが師グリエールのハープ協奏曲に呼応して書いたのがこの曲です。初演後、楽譜が長らく埋もれていて、近年ようやく再発見されました。名手メストレは、ロマンティックで牧歌的な美しさに満ちたメロディを朗々と奏で、装飾的なパッセージを弾きこなし、会場を魅了するでしょう。



セバスティアン・ヴァイグレ 常任指揮者

2019年4月から読響第10代常任指揮者を務めるドイツの名匠。ベルリン国立歌劇場管の首席ホルン奏者として活躍後、指揮者に転身。バルセロナのリセウ大劇場とフランクフルト歌劇場の音楽総監督として手腕を発揮し、高い評価を得た。バイロイト音楽祭、ザルツブルク音楽祭、ウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場、ベルリン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、ドレスデン国立歌劇場、英国ロイヤル・オペラ、ベルリン・フィル、ウィーン響、ベルリン放送響などで活躍。雑誌「オーパングレ」の年間最優秀指揮者などを受賞。昨年10月には読響の欧州ツアーを成功に導いた。

読響日本交響楽団 第145回 横浜マチネーシリーズ

2025年 10月12日(日) 14時開演

横浜みなとみらいホール 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-6 Tel. 045-682-2020

S ¥8,800/A ¥7,700/B ¥6,600/C ¥5,000

- 東急東横線直通・みなとみらい線「みなとみらい」駅 クイーンズスクエア横浜連絡口 徒歩3分
- JR京浜東北線・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町」駅 動く歩道からランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア1階奥 徒歩12分

読響日本交響楽団 第686回 名曲シリーズ

2025年 10月14日(火) 19時開演

サントリーホール 東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

S ¥8,800/A ¥7,700/B ¥6,600/C ¥5,000

- 東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

託児サービス 横浜みなとみらいホールのみ託児サービスがあります。株式会社 明日香 0120-165-115(平日10時~17時/公演3営業日前までに予約) **学生券** 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。 [読響ホームページ] <https://yomikyo.or.jp/>

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時~18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000(10/12公演)

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017(10/14公演)



大成建設株式会社

For a Lively World

地図に残る仕事。®

「地図に残る仕事。」は、大成建設の登録商標です。